2010年3月の格言

平成２２年３月の格言は

「一人一人が経営者」。
私はこういう言葉はきらいである。

このようなことを社員に要求する方が間違っているからである。
だから、こういう会社は、必ず業績不振である。

いったい社員にいくらの給料を与えているのか、と問いたい。
ろくな給料もださずに、経営者の姿勢を要求するとは何事であるか。

こういうのを搾取型社長という。
社員にそんな給料を与えていないのなら、
給料なみの仕事以上を望むのは明らかに間違っている。
そのくせ、社長自身は、社長の仕事を何もやっていないのだ。

一倉定先生著の社長学　「経営の思いがけないコツより」